別紙様式１（第７条関係）

一時保育料金助成制度利用申請書

申請日：（元号）　　年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| 所　属： | 職　名： |
| 氏　名： | 今年度における本申請書の提出回数：　　　　　回目 |
| 連絡先 | 電話： |
| E-mail： |
| 一時保育の対象となった子ども（被保育者） | 子Ａ | ふりがな氏　名： | （　　　歳） |
| 子Ｂ | ふりがな氏　名： | （　　　歳） |
| 子Ｃ | ふりがな氏　名： | （　　　歳） |

**一時保育の種類ごとに記入してください。**

|  |
| --- |
| 一時保育の種類（該当する一時保育の□にチェックを入れてください。）□病児及び病後児一時保育　　□学会参加時一時保育　　□入試業務従事時一時保育　　□その他の一時保育 |
| 一時保育事業者名： | 被保育者： |
| 一時保育の日時：　（元号）　　　年　　　月　　　日（　　　）　　　時　　　分～　　　時　　　分　　　　　　　　　（元号）　　　年　　　月　　　日（　　　）　　　時　　　分～　　　時　　　分　　　　　　　　　（元号）　　　年　　　月　　　日（　　　）　　　時　　　分～　　　時　　　分 |
| 一時保育の利用に係る料金（α） | 円 | 他の制度による助成金額（β） | 円 | 助成対象額（＝α―β） | 円 |
| 一時保育の種類（該当する一時保育の□にチェックを入れてください。）□病児及び病後児一時保育　　□学会参加時一時保育　　□入試業務従事時一時保育　　□その他の一時保育 |
| 一時保育事業者名： | 被保育者： |
| 一時保育の日時：　（元号）　　　年　　　月　　　日（　　　）　　　時　　　分～　　　時　　　分　　　　　　　　　（元号）　　　年　　　月　　　日（　　　）　　　時　　　分～　　　時　　　分　　　　　　　　　（元号）　　　年　　　月　　　日（　　　）　　　時　　　分～　　　時　　　分 |
| 一時保育の利用に係る料金（α） | 円 | 他の制度による助成金額（β） | 円 | 助成対象額（＝α―β） | 円 |

**学会参加時一時保育**を利用したことによる申請の場合のみ記入してください。

|  |
| --- |
| 参加した学会名及び当該学会のウェブサイトのアドレス： |
| 開催地： |
| 参加日：（元号）　　　年　　　月　　　日～（元号）　　　年　　　月　　　日 |
| 　単なる参加をこえて研究発表、司会者・討論者等の役割を果たした場合、発表タイトル、形式（口頭、ポスター等）、単独／共同の別　等を記入してください。 |

**入試業務従事時一時保育**を利用したことによる申請の場合のみ記入してください。

|  |
| --- |
| 入試従事日とその種類および業務内容　 |
| 従事日：（元号）　　　年　　　月　　　日～（元号）　　　年　　　月　　　日 |
| 入試の種類（例：大学入学共通テスト） |
| 業務の内容（例：採点業務） |

**その他の一時保育**を利用したことによる申請の場合のみ記入してください。

|  |
| --- |
| 一時保育を利用したときにおける業務内容： |

一時保育を利用し、保育にかかる料金の請求書が病児病後児保育事業者又は保育事業者から届いたときから１か月以内にこの申請書及び次に掲げる書類をダイバーシティ・エクイティ＆インクルージョン推進室長に提出してください。

 (1)　一時保育の利用に係る料金を病児病後児保育事業者又は保育事業者に支払った際の領収書（第３条第１項各号に掲げる一時保育ごとの内訳が確認できる領収書に限ります。）の写し

 (2)　病児及び病後児保育利用証明書（別紙様式２）又は病児若しくは病後児の保育の利用であることが確認できる書類（病児及び病後児一時保育の利用に伴い申請する場合において、病児及び病後児の保育の利用であることが領収書の写しで確認できないときに限り、提出してください。）

 (3)　旅行命令簿等その他学会に参加したことが確認できる書類（学会参加時一時保育の利用に伴い申請する場合に限り、提出してください。）

(4)　入試業務に従事したことが確認できる書類（入試業務従事時一時保育の利用に伴い申請する場合に限り、提出してください。）

(5)　他の助成制度による助成金額が確認できる書類（他の助成制度を利用した場合に限り、提出してください。）

(6)　前各号に掲げる書類のほか、室長が必要と認める書類